

白河市所有者不明土地対策計画

令和8年7月

白 河 市

白河市所有者不明土地対策計画

1 所有者不明土地の利用の円滑化等を図るための施策に関する基本的な方針

(1) 背景・目的

近年、本市では、人口減少や高齢化、土地利用ニーズの変化等に伴い、所有者不明土地や低未利用土地（以下「所有者不明土地等」という。）が増加しています。これらの土地は、適正な管理が行われないことで、防災・防犯など周辺住民の生活に対して様々な問題を引き起こすおそれがあります。

本市では、こうした事態を防ぐべく、今後更なる増加が見込まれる所有者不明土地等に対して総合的かつ計画的な対策を講じていくため、「白河市所有者不明土地対策計画」を作成します。

(2) 計画の位置付け

本計画は、所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法（平成30年法律第49号。以下「所有者不明土地法」という。）第45条第1項の規定による「所有者不明土地対策計画」であり、「所有者不明土地の利用の円滑化及び管理の適正化並びに土地の所有者の効果的な探索に関する基本的な方針（令和4年法務省・国土交通省告示第1号）」に基づき作成するものです。

また、白河市都市計画マスタープランを上位計画として、その他関連計画との連携を図りながら所有者不明土地等の対策に取り組めます。

(3) 取組方針

本市では、所有者不明土地の発生を抑制するため、低未利用土地に対して、所有者による利活用や適正な管理の促進に取り組めます。また、問題が生じた場合には適切な対策を講じます。

(4) 計画の対象地域

本計画で対象とする地域は、白河市全域とします。

(5) 計画の対象土地

対象とする土地は、所有者不明土地法第2条第1項に規定する所有者不明土地及び土地基本法（平成元年法律第84号）第13条第4項に規定する低未利用土地とします。

(6) 計画期間

本計画の計画期間は、令和8年7月から令和11年6月までの3年間とします。

2 低未利用土地の適正な利用及び管理の促進その他所有者不明土地の発生の抑制のために講ずべき施策に関する事項

低未利用土地を所有者不明土地にしないためには、所有者による利活用や適切な管理を促すとともに、空き家バンクなどの活用や各種支援制度などの情報提供を行い、利活用希望者とのマッチングを行います。

3 所有者不明土地等の利用の円滑化等を図るための体制の整備に関する事項

所有者不明土地等対策には、庁内の多岐にわたる部署が関係することから、庁内での情報共有等を図るとともに、関係部署と連携し本計画を推進します。

4 所有者不明土地等の利用の円滑化等に関する普及啓発に関する事項

所有者不明土地等の利用の円滑化や管理の適正化を推進するため、土地の利活用希望者や土地所有者に対して、適切に情報提供を行います。

5 その他所有者不明土地等の利用の円滑化等を図るために必要な事項

本計画は、施策の進捗や社会情勢の変化等を踏まえ、必要に応じて見直しを行います。